



平成27年度
文化庁文化芸術振興費補助金
(トップレベルの舞台芸術創造事業)

Orchestra Ensemble
Kanazawa
with
Chorus
Ohyama
2016

20th
anniversary

合唱団おおやま結成20周年記念 第20回演奏会
オーケストラ・アンサンブル金沢 with 合唱団おおやま 定期公演

とき／2016.2/14(日) ところ／富山市大山文化会館 13:30開場 14:00開演

(主催) (公財)石川県音楽文化振興事業団、富山市、「オーケストラ・アンサンブル金沢 with 合唱団おおやま定期公演」実行委員会 [共催]北日本新聞社 [後援]FMどやま

富山市長 森 雅志

このたび、合唱団おおやまが結成20周年を迎えるにあたり、ここに記念演奏会が多くの方々ご来場のもと盛大に開催されますことを、心からお喜び申し上げます。

合唱団おおやまにおかれましては、平成7年の結成以来、大山地域の活性化や文化発信の一翼を担うとともに、本市の芸術文化の振興に多大なご尽力をいただいておりますことに対し、深く敬意を表する次第です。

近年、めまぐるしく変化する現代社会においては、市民一人ひとりが真に心の豊かさや潤いを実感できる質の高い生活が求められており、芸術文化が果たす役割は一段と高まっております。

このような中、開催されます本公演は、多くの市民の皆さんに音楽藝術に親しむ絶好の機会であり、「個性豊かな文化・歴史を守り育てるまちづくり」を進める本市にとりましても、誠に意義深いものと存じます。

合唱団おおやまの皆様方には、日々の活動の成果を存分に披露されることをご期待申し上げますとともに、オーケストラ・アンサンブル金沢をはじめとする共演団体との美しいハーモニーは、ご来場の皆様を大いに魅了することと確信しております。

終わりに、本公演の開催にあたりご尽力いただきました関係の皆様方に深く敬意を表しますとともに、本公演のご成功と皆様方のますますのご健勝、ご活躍をお祈り申し上げます。

公益財団法人石川県音楽文化振興事業団 オーケストラ・アンサンブル金沢 専務理事 三国 栄

光陰矢の如し、合唱団おおやまが、本日第20回目の演奏会を、オーケストラ・アンサンブル金沢と共に迎えられることは、共同主催者であります当財団にとりましても、大きな喜びであります。この20年間、継続的な開催にご尽力いただきました関係機関の皆様をはじめ、特に合唱団おおやまの熱意ある活動を深く理解し、参加されてこられた団員の皆様、そしてその活動を理解し、支えられたご家族の皆様に、心より敬意を表する次第です。

気忙しい毎日の生活の中に、音楽する喜びを求めて、集い、目標に向かって努力する姿勢こそ、地域の文化を根底から支え、発展させる原動力であります。更に、その姿を特に若い世代や子どもたちに発信することは、何より文化教育実践のあるべき姿の一つであり、大変有意義な活動であります。

本日の公演は、そうした熱意ある多くの人に支えられ、多くの成果を積み重ねた延長線上に20年という花が開いたものであります。

重ねて、本公演の開催にあたり、公演を支えてこられた全ての方々に対し、心よりお礼を申し上げますと共に、今後も更に歌声の輪が広がり、皆様の生活の中に、音楽文化が空気のようなごく自然な存在となりますことを祈念し、お礼のことばといたします。

合唱団おおやま 代表 谷崎 修一

合唱団おおやまは、旧大山町民文化会館(現富山市大山文化会館)の活性化を図るために、同会館の自主文化事業の一つとして平成7年8月にこのホールで産声を上げました。以来20年に渡り、毎年度オーケストラと合唱による演奏会を開催し、本日結成20周年記念第20回演奏会を開催できましたことは、私達団員にとりまして無上の幸せであります。大山町から引き続き主催された富山市、20回のうち18回に渡り超一流のプロの仕事で素人合唱団を支え続け、定期公演にまで位置づけてくださったオーケストラ・アンサンブル金沢、毎回情熱あふれる指揮で音楽の高みへ私達を導いてくださった山下一史氏、20年ずっと御指導いただいた内山太一先生、その他多くのキャスト、スタッフの方々、そして何より毎年暑い中また本日は寒い中御来場いただいた皆様、本当に多くの方に支えられて、この日を迎えることができました。心より感謝申し上げます。

当団の演奏会では、ラター、ペルト、ドプロゴス、佐藤賢太郎、ヤイロなど現代の作曲家の曲も取り上げてきました。いずれも県内では(あるいは私の知る限り北陸でも)初演でした。国内でも演奏機会の少ない、しかしいずれも美しく感動的なこれらの曲に出会えたことは私達の財産です。私達が感じる音楽の感動、喜びを一人でも多くの方と共有したい。21年目以降もたとえ形は変わっても変わらぬこの思いを持って、さらに前に歩を進めたいと切に願っております。変わらぬ御支援をお願いいたします。

1

吹奏楽ステージ

1. バーンズ／アルヴァマー序曲

James Barnes／Alvamar Overture

柏田国際学院吹奏楽部

片山学園中学校・高等学校吹奏楽部

オーケストラ・アンサンブル金沢

2. 魔女の宅急便コレクション

作曲 久石譲 作詞・作曲 荒井由美 編曲 福田洋介

2

20年を振り返って

1. ヘンデル／メサイアより「ハレルヤ」

Georg Friedrich Händel／Messiah "Hallelujah"

2. ドブロゴス／ミサ曲より「入祭唱」「キリエ」

Steve Dobrogosz／Mass "Introitus", "Kyrie"

3. 故郷

作詞 高野辰之 作曲 岡野貞一 編曲 植原栄

3

モーツアルト／レクイエム

Wolfgang Amadeus Mozart／REQUIEM KV626

補作 ジュスマイヤー Franz Xaver Süssmayr

1 Introitus—入祭唱

2 Kyrie—キリエ

Sequenz—続唱

3 Dies irae—怒りの日

4 Tuba mirum—奇しきラッパの響き

5 Rex tremenda—恐るべき御稜威の王

6 Recordare—思い出したまえ

7 Confutatis—呪われたもの

8 Lacrimosa—涙の日

Offertorium—奉獻唱

9 Domine Jesu—主イエス・キリスト

10 Hostias—贊美の生け贋と祈り

Sanctus—聖なるかな

11 Sanctus—聖なるかな

12 Benedictus—祝福されますように

13 Agnus Dei—神の子羊

14 Communio—聖体拝領唱

Conductor & Soloists



指揮

山下一史

1984年桐朋学園大学卒業後、ベルリン芸術大学に留学。86年ニコライ・マルコ国際指揮者コンクールで優勝。85年12月からカラヤンのアシスタントを務め、ベルリン・フィル演奏会で急病のカラヤンの代役としてジーンズ姿のまま「第九」を指揮し話題となる。以降、アンサンブル金沢ブリッジ・パル・ゲスト・コンダクター、九響常任指揮者などを歴任。2002年より大阪音大ザ・カレッジ・オペラハウス管常任指揮者、08年4月より同団名誉指揮者。06年より仙台フィル指揮者として迎えられ、R.シュトラウス「英雄の生涯」などのCD制作を行うなど積極的な活動を展開。09年4月から12年3月まで同國正指揮者。09年4月にはサンクトペテルブルク響定期に出演し、大成功を収めた。また、11年2月シューマン「ゲノフェーファ」日本舞台初演、13年1月水野修孝 歌劇「天守物語」など、現在、オペラ、オーケストラの両面において着実な成果を積み上げている指揮者として、ますます注目を浴びている。

2016年4月より、ニューフィルハーモニー オーケストラ 千葉音楽監督に就任予定。

ソプラノ

金岡 淳子

武蔵野音楽大学音楽学部声楽学科卒業。

オペラでは「蝶々夫人」のケイト役で初出演後、オペラやオペラハイライトにて「椿姫」のヴィオレッタ、「オテロ」のデズデモナ、「ボエーム」のミミ、「トスカ」のトスカ、「蝶々夫人」の蝶々夫人を演じ、とりわけ

迫真の感情表現は多くの人の心を捉え、好評を博している。また、近年は毎年リサイタルを開催するなど、ジョイントコンサート、ガラコンサートで、イタリアオペラアリア、日本歌曲を中心に、ロシア歌曲、イタリア歌曲、フランス歌曲等の演奏活動を行っている。2005年 2007年 2008年 2010年 国内のコンクールにて第一位。これまで、内山太一、原田茂生、矢野滋、佐橋美起、リーゼロッテ・エッガー、ヴィットーリオ・テッラノーウアの諸氏に師事。



■曲目解説

1. アルヴァマー序曲▶ 吹奏楽をたしなんできた方なら誰しもが知っている吹奏楽オリジナル曲。作曲者バーンズの住むカンザス州の中学生選抜バンドと指揮者ロバート＝ロウェルの為に作られた。曲名のアルヴァマーはアルヴァさんとマリーさんの経営する「アルヴァマー・カントリー・クラブ」というゴルフ場からきている。地元思いのバーンズの作った旋律がとても美しく生きている曲である。

2. 魔女の宅急便コレクション▶ ジブリ映画「魔女の宅急便」のサウンドトラックハイライト。魔女キキが相棒の黒猫ジジを連れて、一人前の魔女になるべく都会での生活を始める。ストーリーだけでなく、美しい西欧風の街並みの風景や、久石譲による音楽も高い評価を得ている。この吹奏楽アレンジは、原曲のいい所取りをしたメドレーになっていて、全体のバランスや構成が素晴らしく、聴いただけで映画の世界に飛び込んだ感覚になれるだろう。原曲に忠実なアレンジで、すべて原曲と同じ調性になっているので違和感なく楽しめる。

1. ヘンデル／メサイアより「ハレルヤ」▶ 合唱団おおやまは、夏にメサイアを歌う合唱団として誕生した。第1～5、10回演奏会に抜粋で演奏している。メサイアは、ヘンデル作曲（1741）のオラトリオで、テキストは英国国教会の聖書からとられた。キリストの生涯を描いており、よくクリスマスに歌われる。ハレルヤはその第2部の終曲。1743年ロンドンでの初演で国王ジョージ2世が曲中起立したことから、観客が立って聴く慣習がある。

2. ドプロゴス／ミサ曲より「入祭唱」「キリエ」▶ 合唱団おおやまの演奏会では、第9回演奏会で取り上げたラターのレクイエムを契機として、現代の作曲家の知られざる名曲をたくさん紹介してきた。それらを代表する曲として今回選んだのが、第14回演奏会で演奏したこの曲である。

ドプロゴスは1956年アメリカ生まれでスウェーデン在住のジャズピアニスト・作曲家。この曲は、ミサ通常文に得意のジャズティストの音楽をつけて、現代的で美しいミサ曲に仕上げている。1992年作。今回演奏するのは、その冒頭の2曲。合唱のない短い曲である入祭唱に続いて、キリエでは7拍子が多用され、はかなげできらめくようなテーマと力強い意思を感じさせるテーマが繰り返し歌われる。

3. 故郷(ふるさと)▶ この榎原栄の編曲は、第7回演奏会で演奏した「世界の歌メドレー」の中の1曲である。その後の演奏会において、アンコールなどではほぼ毎年演奏している。

モーツアルト／レクイエム▶ モーツアルトのレクイエム（死者のためのミサ曲）は、ヴェルディ、フォーレのレクイエムとともに三大レクイエムと称される名曲である。合唱団おおやまでは、山下一史氏と初共演した第7回演奏会以来の再演となる。

この曲は、35歳で夭折したモーツアルト（1756～91）の最後の曲で、彼の死により未完で残され、弟子のジュスマイヤーによって補作・完成された。名を明かさぬ依頼主から使わされた見知らぬ使者に作曲を依頼されたため、死の世界からの使者の依頼により、モーツアルト自身のためのレクイエムとして作曲したとの伝説が流布した。しかし実際は、フランツ・フォン・ヴァルゼックという伯爵が、若くして死んだ妻の追悼のために自作の曲として発表しようとしたことが判明している。

モーツアルトが完成させたのは第1曲と第2曲のみであり、第3～7曲、第9～10曲と、第8曲の8小節目までは、声楽と主要な和声のみ書いている。第8曲（涙の日）はモーツアルトの絶筆である。第14曲は、第1曲の一部と第2曲が歌詞を変えて使われているが、これはモーツアルトの指示によるもので、当時よく使われた手法だった。

富山県立呂羽高等学校普通科音楽コース卒業。

国立音楽大学声楽専修卒業。

(公財)日本オペラ振興会オペラ歌手育成部32期修了。

オペラ歌手育成部修了アンサンブル公演『マルタ』ナンシー役等、日本オペラ振興会「第32回新人演奏会」、新潟市芸術文化振興財団「日本新人才オペラ歌手デビューコンサート」等出演。

2014年富山県オペラ協会第3回公演『魔笛』侍女3役にてオペラデビュー、その他に『泥棒とオールドミス』ミストット役にて出演。

2013年多摩市民第九をうたう会にて『第九』アルトソリストを務める。

これまでに南出淑子、下原千恵子各氏に師事。藤原歌劇団準団員。富山県オペラ協会会員。

アルト
吉田 碧

テノール
近藤 洋平

横浜国際音楽コンクール声楽部門一位、大阪国際音楽コンクール声楽部門二位、イタリア声楽コンクールで最終選考

に残る。サントリーホールオペラアカデミーにおいて、次世三大テノールとも謳われたジュセッペ・サッパティーニ氏に師事。オペラ「コジ・ファン・トゥツィ」のフェランド、「魔笛」のタミーノ、モーツアルト「戴冠式ミサ」「レクイエム」、ベートーベン「交響曲第九番」、ヘンデル「メサイア」のテノールソロを演唱。出身地富山でのソロコンサートは第4回を数える。作曲・編曲活動も精力的に行い、「テノール」「ボーカリスト」また、ボーカルユニット「hoBBIt」としての活動も期待される。

バス
渡辺 洋輔

1985年生まれ。呂羽高校普通科音楽コース、東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。ピアノを山崎道子、平井丈二郎の両氏に、声楽を黒崎隆憲、長谷川頭、千代崎元昭の各氏に師事。現在、高岡第一学園高岡第一高校教諭。

合唱団おおやま

平成7年8月に旧大山町民を中心に結成。平成8年8月に第1回の「夏のメサイア」を公演。以来、毎年夏にオーケストラとの共演による公演を重ねてきた。今回初めて冬の公演となった。富山市立上滝公民館で、毎週水曜日夜7時30分から、練習を行っている。

<http://ww2.ctt.ne.jp/~ohyama/>

合唱団おおやま

検索

団員
募集中

合唱団おおやまでは、団員を募集しています。初心者大歓迎。随時、練習の見学を歓迎します。お問い合わせは谷崎(090-8093-7549)まで



合唱指揮 内山 太一

武蔵野音楽大学声楽科卒 ミュンヘン国立音楽大学声楽科卒
シューベルトの三大歌曲集等ドイツ歌曲のリサイタルを数多く開催
藤原歌劇団公演のオペラや メサイア ベートーベン第九など
1993年再度一年間ドイツに留学 これを機に故郷上市を拠点に演奏活動を展開している
合唱団おおやま、入善混声合唱団、男声合唱団「ジョイフル・フレンズ」、
北アルプス混声合唱団、黒部第九を歌う会、大地の会、女声合唱団うたごえサークル等の指導
声楽研究グループ 大地の会主宰 富山県オペラ協会理事
元武蔵野音楽大学声楽科講師 元洗足学園魚津短期大学声楽科講師
富山県上市町にて内山音楽教室を主宰

Orchestra Ensemble Kanazawa

オーケストラ・アンサンブル金沢



富山国際学園 吹奏楽団

私たちは昨年度から「富山国際学園吹奏楽団」として新たな一步を踏み出し、富山国際大学呉羽キャンパス吹奏楽部、富山短期大学吹奏楽部と共に、様々なイベントに参加し、お互い協力し合ってきました。今年度はなんと18イベント17ステージもの行事をさせていただき大変喜ばしい限りです。今回のステージでは片山学園吹奏楽部の皆さんと合同演奏をします。この演奏会の最初のステージを盛り上げ、精一杯頑張りたいとおもいます。

片山学園中学校・高等学校吹奏楽部

片山学園吹奏楽部は現在中1から高2まで計43名で活動しています。短い部活動時間の中、時間の有効活用を意識し、人を魅了する演奏を目指し活動しています。また、本年度は夏のコンクールで、県代表、北陸代表に選ばれ、第15回東日本学校吹奏楽大会に出場することができ、演奏面や行動面で大きく成長に繋がりました。本日は吹奏楽の魅力が存分に伝わるよう一生懸命演奏するのでお楽しみください。

ソプラノ

飯田	三千代
岡本	洋子
熊倉	理子
黒田	絵利奈
高野	美和
谷崎	キミ子
谷崎	千紗
谷崎	千鶴
千葉	多恵
中川	俊江
藤村	千賀子
山崎	忍
山崎	陽子
松井	千代美
松井	照枝
水島	成子
村上	麻理

アルト

麻畠	利子
井口	洋子
井上	澄子
井上	礼子
岡本	祀子
岡本	智子
奥野	知子
桶谷	道子
片山	美富里
北村	由理子
木村	まゆみ
小島	久美
高木	茂子
津田	玉美
仲井	葉子
中川	律子
橋本	直子
原田	栄子
平崎	康子
村椿	伸子

テノール

飯田	泰三
井内	学
市橋	健
大崎	晴夫
金川	豊樹
津田	朋信
廣野	正和
牧	重和
三羽	康嗣
山崎	勝幸

バス

石動	孝一
上田	慎一
立花	睦英
谷崎	修一
西村	祐亮
野入	豊光
松井	輝

村上 麻理



洗足学園大学音楽学部器楽科ピアノ専攻を卒業、同大学専攻科修了 黒田素子、横山幸雄、加藤徹各氏に師事 富山広域圏文化交流事業クラシックシリーズ 富山テレビクラシックシリーズにてソロリサイタル出演
海外アーティストとのピアノ五重奏を共演の他、<とやまレディース・オーケストラOASIS>とピアノ協奏曲を共演
NHK富山の朗読会に女性アナウンサーとコラボレーションで演奏
また室内楽、歌曲、管弦楽等の伴奏でも活躍している
2005年 富山県芸術文化協会奨励賞表彰 現在、ミヤコ楽器店講師
コロバストラーレ、合唱団おおやま専属ピアニスト

オフィシャルサイト <http://www.oek.jp/>

1988年、世界的指揮者、故岩城宏之が創設音楽監督(現在、永久名誉音楽監督)を務め、多くの外国人を含む40名からなる日本最初のプロの室内オーケストラとして石川県と金沢市が設立。2001年金沢駅前に開館した石川県立音楽堂を本拠地とし、世界的アーティストとの共演による定期公演や、北陸、東京、大阪、名古屋での定期公演など年間約100公演を行っている。2013年、シュレスヴィヒ=ホルシュタイン音楽祭(ドイツ)への4度目の招聘、初のエストニア公演を含む16度目となる海外公演を実施。設立時よりコンポーラー・イン・レジデンス(現コンポーラー・オブ・ザ・イヤー)制を実施、多くの委嘱作品を初演、CD化している。ジュニアの指導、学生との共演、邦楽との共同制作などオーケストラ育成・普及活動にも積極的に取り組んでいる。ドイツグラモフォン、ワーナーミュージックジャパン、エイベックスクラシックスなどメジャー・レベルより90枚を超えるCDを発売。07年より、指揮者の井上道義を新音楽監督に迎え、新たな活動を展開し、注目を集めている。08年より毎年開催されている世界的音楽祭「ラ・フォル・ジュルネ金沢」の中心的役割を担っている。

H7.8.6 合唱団おおやま結団式(大山町民文化会館ホール)

演 奏 会

H8.8.25 (第1回演奏会)合唱団「おおやま」メサイアを歌う(バーセル／歌劇「妖精の女王」、ヘンデル／メサイア(14曲)、指揮／本名徹二、オーケストラ・アンサンブル金沢)

H9.7.27 (第2回演奏会)合唱団「おおやま」メサイアを歌う(ヘンデル／メサイア(28曲)、指揮／本名徹次、桐朋アカデミー・オーケストラ)

H10.8.30 (第3回演奏会)合唱団おおやまメサイアを歌う(ヘンデル／メサイア(30曲)、指揮／増井信貴、オーケストラ・アンサンブル金沢)

H11.9.26 (第4回演奏会)合唱団おおやまメサイアを歌う(ヘンデル／メサイア(31曲)、指揮／増井信貴、オーケストラ・アンサンブル金沢)

H12.7.30 (第5回演奏会)合唱団おおやまメサイアを歌う(ヘンデル／メサイア(44曲)、指揮／増井信貴、オーケストラ・アンサンブル金沢)

H13.8.26 (第6回演奏会)合唱団おおやま日本の夏・大山の夏withオーケストラ・アンサンブル金沢(日本の夏を歌う、青少年のためのオーケストラ(ペートーヴェン／運命ほか)、モーツアルト／戴冠式ミサ、指揮／ゲアノート・シュマルフス)

H14.9.1 (第7回演奏会)合唱団おおやま～モーツアルト「レクイエム」&世界の歌メドレー～withオーケストラ・アンサンブル金沢(指揮／山下一史)

H15.8.31 (第8回演奏会)合唱団おおやま～フォーレ「レクイエム」&宮崎駿の世界～with富山カンマーフィルハーモニー・オーケストラ(ラヴェル／クープランの墓、指揮／吉川英貴)

H16.8.29 (第9回演奏会)合唱団おおやまwithオーケストラ・アンサンブル金沢～癒しの風をあなたに～(ラター／レクイエム、ブリテン／シンプル・シンフォニー、三善晃／唱歌の四季、指揮／山下一史)

H17.8.28 (第10回演奏会)合唱団おおやま 10周年記念演奏会～メサイアを歌う with オーケストラ・アンサンブル金沢～(歌劇「ドン・ジョバンニ」序曲、シューベルト／セレナーデ、歌のつばさに、美しく青きドナウ、ヘンデル／メサイア(21曲)、指揮／増井信貴)

H18.8.27 第11回定期演奏会 合唱団おおやまwith オーケストラ・アンサンブル金沢(利家とまつ、ふるさとの四季、デュリュフレ／レクイエム、指揮／山下一史)

H19.8.26 第12回演奏会 合唱団おおやまwith オーケストラ・アンサンブル金沢(外山雄三／箇弦楽のためのディヴエルティメント、ドイツの歌、ラター／マニフィカト、指揮／山下一史)

H20.8.24 合唱団おおやま第13回演奏会with オーケストラ・アンサンブル金沢(大中恩／遙かなものを、J-POP、アイネ・クライネ・ナハトムジーク、ペルト／ベルリン・ミサ、指揮／三河正典)

H21.8.30 合唱団おおやま第14回演奏会with オーケストラ・アンサンブル金沢(荻久保和明／季節へのまなざし、ピートルズ、ブリテン／シンプル・シンフォニー、ドプロゴス／ミサ曲、指揮／山下一史)

H22.8.29 合唱団おおやま第15回演奏会with オーケストラ・アンサンブル金沢(木下牧子／ティオの夜の旅、ふるさと、レスビギー／リュートのための古い舞曲とアリア第3組曲、フォーレ／レクイエム、指揮／山下一史)

H23.8.20 合唱団おおやま第16回演奏会with オーケストラ・アンサンブル金沢(島唄・花、モーツアルト／ディヴエルティメント第17番より、青島廣志／唱歌の12か月、ふるさと、ドプロゴス／レクイエム、指揮／山下一史)

H24.8.26 第17回演奏会オーケストラ・アンサンブル金沢 with 合唱団おおやま定期公演(ドビュッシー／小組曲、ラター／タイムの小枝、佐藤賢太郎／つながり・前へ、ふるさとの四季、指揮／山下一史)

H25.8.24 第18回演奏会オーケストラ・アンサンブル金沢 with 合唱団おおやま定期公演(信長貢富／思い出すために、ボビュラーソング、ワーグナー／ジークフリート牧歌、佐藤賢太郎／レクイエム・バーチス、指揮／山下一史)

H26.8.24 第19回演奏会オーケストラ・アンサンブル金沢 with 合唱団おおやま定期公演(團伊玖磨／岬の墓、芥川也寸志／弦楽のための三樂章、J-POP、ヤイロ／サンライズ・ミサ、指揮／山下一史)



合唱団おおやま

20年
歩み

そ の 他 の 出 演



○大山地域芸能発表会

H12～H19、H21～H27の11月3日(計15回)

(H12～H16は「大山町民芸能発表会」)

○春まちコンサート H21～H27の3月(計7回)

H8.8.31 彩りとやま緑化祭 大山町の日

H10.5.9 日本母親大会に参加する大山の会発足会

H11.7.25 モスクワ少年少女合唱団&民族舞踊団

H12.12.9 フィンランド・ヘルシンキ大聖堂少年聖歌隊

H15.12.20 NHKチャリティークリスマスファミリーコンサート

H19.8.18 おおやま水辺のファンタジア(富山市小見)

H19.9.30 はなさき苑秋季祭

H20.9.20 はなさき苑秋季祭

H21.2.14 第1回とやまスノーピアード立山山麓雪の祭典(立山山麓スキー場)

H21.6.27 グリーンビュー立山ミニコンサート

H21.7.5 富山サンダーパーズ公式戦開会式(県営富山球場)

H22.9.23 婦中ふれあい館 婦中音楽祭

H22.11.23 愛育園祭

H23.7.29 富山大学附属特別支援学校わかば会納涼祭

H24.7.28 富山大学附属特別支援学校わかば会納涼祭

H25.7.27 富山大学附属特別支援学校わかば会納涼祭

H25.11.29 よってかれ家ボランティア演奏会

H25.12.21 はなさき苑クリスマス会

H26.6.1 荻木混声合唱団との交流会

H27.1.23 よってかれ家ボランティア演奏会

H27.2.1 新川文化ホール「ふるさと富山を紡ぐ～日本のうた」シリーズ
富山のうた～日本のうた

H27.3.15 石川県立音楽堂 日本の歌百選合唱フェスティバル

H27.4.19 クロスランド小矢部 クロスランド芸術祭2015

H27.8.20 はなさき苑デイサービスボランティア演奏会

H27.10.24 富山大学附属特別支援学校学習発表会